

令和7年度(2025年度) 姫路市立生涯学習大学校 講座テーマ予定表
118 1年漢字学コース

<月曜日>13:30~15:30 106教室
 6/30・9/29 は 103教室

No.	月日	曜	テーマ	テキスト	ページ	講師名
1	4/14	月	◎ 第1講 漢字の基礎知識①② 漢字の構造・漢字の表記としての漢字(形・音・義)、六書・象形・指事・会意	1	1~15	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 久保 裕之
2	4/28	月	第2講 漢字の基礎知識③④ 六書・形声・転注・仮借、漢字の音(呉音・漢音・唐音・慣用音・中国語現代音など)	1	16~34	
3	5/12	月	第3講 漢字の基礎知識⑤⑥ 音韻的特徴(単音節・声調)、文法的特徴(孤立語)、漢字の訓	1	35~52	
4	5/26	月	第4講 漢字の基礎知識⑦⑧ 日本における漢字(万葉仮名・記紀の訓)、仮名(平仮名・片仮名・草仮名)国字	1	53~70	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 横大路 綾子
5	6/9	月	第5講 漢字の基礎知識⑨⑩ 熟語とは何か(二字熟語・連文の構造)、故事成語	1	71~86	
6	6/23	月	第6講 漢字の歴史①② 漢字の誕生と集積(誕生から『説文解字』まで)、漢字の安定(石経・玉篇・康熙字典など)	2	1~6	
7	6/30	月	第7講 漢字の歴史③④ 甲骨文の発見と漢字研究の進化、日本における漢字の受容と普及の略史(古文字書の紹介など)	2	17~36	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 末次 信行
8	7/14	月	第8講 中国古代文字①② 甲骨文・金文とは何か①②	2	37~53	
9	7/28	月	第9講 中国古代文字③④ 甲骨文・金文とは何か③、篆書・隸書など	2	54~67	京都産業大学 教授 久米 裕子
10	8/25	月	第13講 訓について①② 白川静著『字訓』、訓点の成立(文法的構成と方法)	3	59~75	
11	9/8	月	第14講 訓について③④ 訓読の発展(漢文訓読の本質)①②	3	76~97	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 笠川 直樹
12	9/22	月	第10講 辞典①② 漢和辞典の紹介・漢和辞典の引き方 ・小学生への引き方の訓練、漢漢辞典の略史	2	68~95	
13	9/29	月	第11講 漢字の音について①② 中国音韻学略説①②	3	1~28	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 村上 幸造
14	10/27	月	第12講 漢字の音について③④ 韻書を中心に、中国漢字音と日本漢字音	3	29~58	
15	11/10	月	第15講 『説文解字』①② 『説文解字』とは何か①②	3	98~112	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 笠川 直樹
16	12/8	月	第16講 『字彙』『康熙字典』、『字彙』『康熙字典』の意義と価値	4	1~8	
17	12/22	月	第17講 書体の変遷①② 字体・書体とその変遷との略史(金文・篆書・隸書・行書・草書・楷書)	4	18~35	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 佐藤 信弥
18	1/26	月	第18講 書体の変遷③④ 繁体・省文、正字体・異体字(俗字・略字・譌字)、常用漢字(日本)・簡体字(中国)	4	36~73	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 久保 裕之
19	2/9	月	第19講 漢字と印章 印章に見る漢字の字体、漢字の文化① 書作品の鑑賞(曹全碑、蘭亭序、九成宮醴泉銘)	4	74~95	立命館大学 教授 大形 徹
20	3/9	月	△ 第20講 漢字の文化② 篆刻、古銭、呪符、対聯など(書作品以外の文字文化)、漢字とその他の古代文字 漢字、ヒエログリフ、楔形文字など	4	9~17、 96~105	立命館大学白川静記念 東洋文字文化研究所 佐藤 信弥

備考 ◎印は初講日です。受講開始時刻より1時間早く登校してください。
 △印は講座終了日です。

使用テキスト 『漢字学・第1版(No.1~No.4)』 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所編
 4冊組 3,300円(税込) 4月14日(月)販売